

平成 20 年 5 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 横川 紀夫  
( J A S D A Q コ ー ド 7 9 1 8 )

問い合わせ先

役職・氏名 常務取締役 正部一行

電話番号 03-5155-6801

特別損失の発生および平成 20 年 3 月期 通期連結業績予想の修正ならびに  
通期個別業績の前年同期実績との差異に関するお知らせ

当社において下記のとおり特別損失が発生する見込みとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成20年2月22日付「平成20年3月期 通期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、通期個別業績についても、前年同期実績と比較して差異が生じることとなりましたのでお知らせいたします。

## 記

### 1. 特別損失の発生及びその内容

#### (1) のれん減損損失 (連結)

減損会計に伴う処理について、当社の完全子会社である株式会社日本システムの現在の状況および今後の見通し等を勘案した結果、短期的な純資産価値の回復が困難であるという判断に至り、のれんの未償却分について一括償却し、今回新たに605百万円の損失を計上いたしました。

#### (2) 関係会社株式評価損(個別)

関係会社株式評価損について、当社の完全子会社の現在の状況および今後の見通し等を勘案した結果、短期的な純資産価値の回復が困難であるという子会社について、関係会社株式の評価を行い当期において1,009百万円の損失計上をいたしました。

2. 平成20年3月期 連結業績予想の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	35,500	400	310	865	35円66銭
今回予想(B)	35,606	411	269	1,465	60円41銭
増減額(B - A)	106	11	41	600	-
増減率(%)	0.3	2.5	16.1	-	-
(ご参考)前期実績 平成19年3月期通期	33,135	1,146	1,046	216	9円06銭

3. 修正の理由

今回の連結業績予想の修正におきまして、売上高および営業利益については、前回の発表より概ね予想通りに推移いたしました。経常利益については有価証券評価損等の営業外費用が増加したため、前回の予想を下回る見込みとなりました。また、当期純利益については、前述の株式会社日本システムの、のれん減損損失605百万円の計上により、前回の予想を下回る見込みとなりました。その結果、連結業績予想の通期売上高は前回予想を106百万円上回る35,606百万円、営業利益は11百万円上回る411百万円、経常利益は41百万円下回る269百万円、当期純利益は600百万円下回る1,465百万円となる見込みです。

4. 平成20年3月期通期個別業績の差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前年同期実績(A)	972	384	350	314
当期実績(B)	887	98	108	1,005
増減額(B - A)	85	285	241	1,319
増減率(%)	8.8	74.4	68.9	-

5. 通期個別業績の前年同期実績との変動理由

当社は、純粋持株会社となったことから売上高につきましては、主に経営指導料収入、配当金収入にて構成されております。

売上高については、前年同期比8.8%減となりましたが、子会社の営業利益減少に伴っての配当収入の減少が主な要因です。

営業利益および経常利益については、売上高の減少に伴う影響のほか、内部統制システムの構築準備に伴う費用の増加やストックオプション費用の増加等の影響が主な要因となります。

当期純利益については、上記の要因のほか、関係会社株式評価損 1,009 百万円および投資有価証券評価損 34 百万円の計上により減少しております。

6. 今後の方向性について

当社の連結グループの外出サービス事業については、前期の M&A により傘下に加えた2社を合わせ、今期の最大課題である既存店活性化と新規出店を含めた事業拡大効果を最大限発揮できる体制を構築していきます。また印刷流通事業については、原点である印刷事業に経営資源を集中させ子会社3社(株式会社暁印刷、株式会社ワールドプランニング、株式会社日本システム)合併による原点回帰とシナジー効果を狙い、早期に経営体質改善を図ってまいります。

- \* 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上